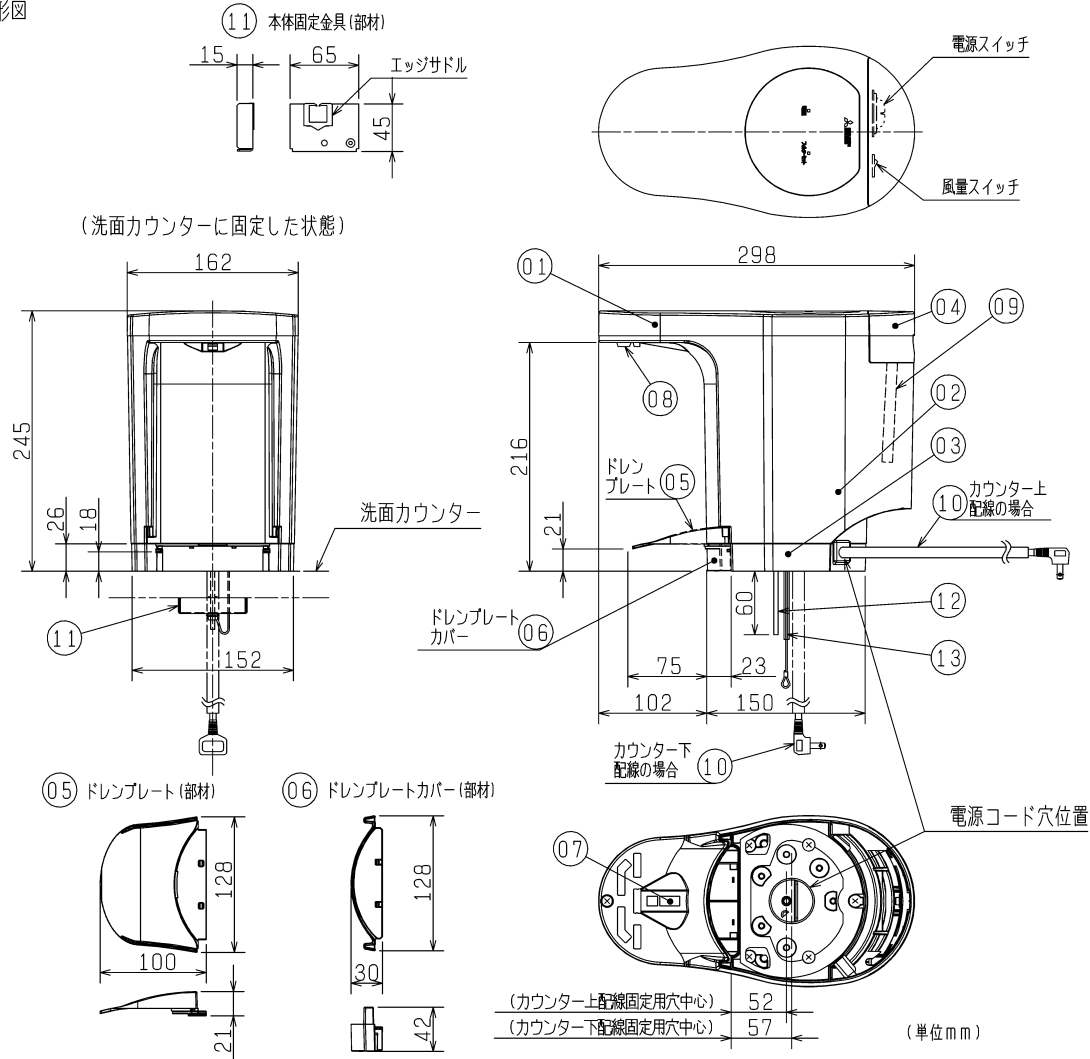


三菱ハンドドライヤー・ジェットタオル プチ

■本体外形図



■特性表

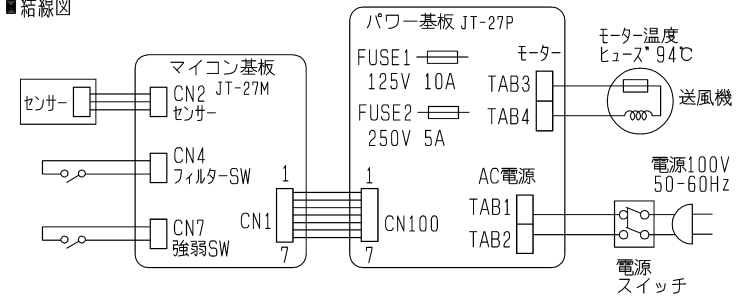
形名	定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	風量	定格電流 (A)	定格電力 (W)	風速 (m/s)	騒音 (dB)	質量 (kg)
JT-PC105B2-W	100	50-60	強弱	4.7 3.7	450 250	140 110	60 56	4
電動機形式	整流子電動機 (2極)		安全機能	温度ヒューズ, 過電流遮断機能				
耐電圧	AC 1000V 1分間		絶縁抵抗	10MΩ 以上 (500V絶縁抵抗計)				

(注1) 風速は ビーター管により測定した静圧から算出します。(ノズル口元位置にて測定)

(注2) 騒音は 無響室にてAレンジで測定します。(前方2m、左右2mの平均値)

品番	品名	材質	色調 (マゼル)
01	フロントカバー	ABS樹脂	ホワイト (7.1B/9.2/0.2) (色相/明度/彩度)
02	フロントベース	ABS樹脂	
03	ドレンプレートベース	ABS樹脂	
04	メンテナンスカバー	ABS樹脂	
05	ドレンプレート	ABS樹脂	
06	ドレンプレートカバー	ABS樹脂	
07	センサー窓	ABS樹脂	ブラック
08	ノズル	PE T樹脂	グレー
09	エアフィルター	PP樹脂+不織布	ブラック (樹脂部)
10	電源コード 有効長 1.5m	2芯平形ビニールコード (HVCTFK) Lプラグ チューブ付 (φ11 ホワイト)	
11	本体固定金具	ステンレス	
12	本体固定ネジ M5	ステンレス	
13	ワイヤー φ1.5	ステンレス	

■結線図



■モーターの寿命について

- モーターの寿命は、概算で100回/日使用で7年が目安です。(強ノッチ時)  
電源電圧の高い地域でご使用の場合や1人当たりの使用時間の長い場合には、寿命が短くなることがあります。使用回数が倍になりますと、モーターの寿命は半分になります。
- モーターの寿命で風が出なくなります。(この時、臭気をとまうことがありますますが異常ではありません) その際はお買い上げの販売店に連絡してモーターを交換してください。(有料)

※仕様は場合により変更することがあります。

第3角図法	作成日付	2016-12-02	形名	三菱ハンドドライヤー ジェットタオル・プチ
	検認	深野		JT-PC105B2-W
三菱電機株式会社 中津川製作所			整理番号	NL115017A

# 三菱ハンドドライヤー・ジェットタオル プチ

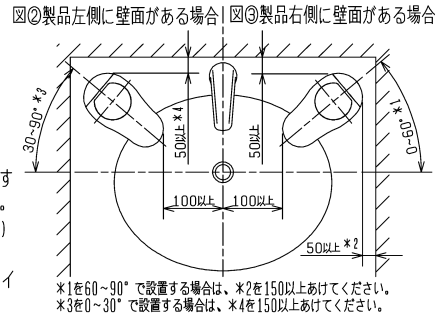
・数値の単位はすべて (mm) を示す。

## ■据付位置

- 据付には、必ずカウンター穴開けが必要です。  
電源コードをカウンター下配線する場合・・・φ40~42  
電源コードをカウンター上配線する場合・・・φ7~8
- 壁または障害物がある場合は表①、図②、図③の距離を保ってください。
- 水栓から100mm以上の空間距離を保ってください。(図②、図③)
- 推奨取付け角度は、シンクに対し、斜め奥側45~60°です。(図④)
- カウンターの下側の器具の配置を確認してください。カウンターはタイプⅠ(図⑤)とタイプⅡ(図⑥)の2種類あり、タイプによって取付け位置が異なります。

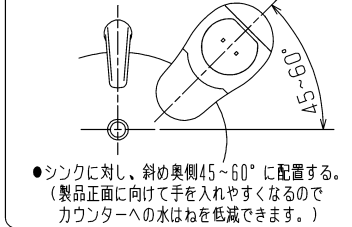
表① 上方、前方

場所	距離距離
上方	200
前方	開放



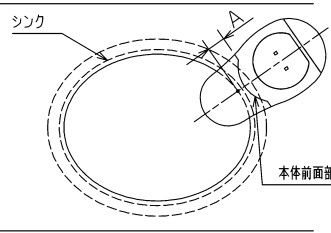
- カウンターの下側には、カウンター補強板の固定部材が配置していることがあります。
  - タイプⅠでは、カウンターの下側にシンクがありますので、シンクの位置を確認してください。
  - タイプⅡでは、ヘリの高さが20mmを超えるシンクには取付けられません。
- シンクと製品の距離が表②、表③の最大値を超えないように配置してください。このとき、固定用カウンター穴、固定金具がカウンター下側の器具と接触しないように配置してください。
  - 固定用カウンター穴がカウンターの下側の器具と接触しますと、カウンターに穴をあけるときに、カウンターの下側の器具を傷つけてしまいます。
  - 固定金具がカウンターの下側の器具と接触しますと、正しい取付け、固定ができません。
- カウンターの製品取付面は穴あけ後、中性洗剤などできれいに汚れを拭き取ってください。その後、水で洗剤を洗い流し、乾拭きしてください。

図④推奨取付け角度(左側に設置の場合も同様)

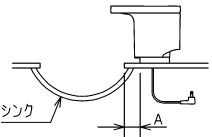


●詳細については製品付属の据付工事説明書を参考してください。

## 図⑤ タイプⅠ：カウンター下にシンクがあるタイプ



●カウンターの下側のシンクと補強板の固定部材を避けて設置してください。

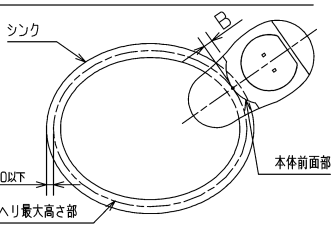


表②：取付時A寸法推奨値、最大値

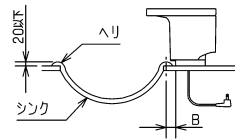
推奨値	35
最大値	60

<A寸法>  
ドレンプレートベース端から  
カウンター端までの距離

## 図⑥ タイプⅡ：カウンター上にシンクがあるタイプ



●ヘリの高さが20mmを超えるシンクには取付けられません。  
●ヘリの最大高さ部からシンク端までの距離が60mmを超えるシンクには取付けられません。



表③：取付時B寸法推奨値、最大値

推奨値	35
最大値	60

<B寸法>  
ドレンプレートベース端から  
シンクヘリ最大高さ部までの  
距離

※仕様は場合により変更することがあります。

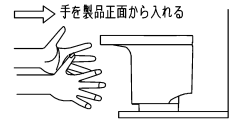
## ■据付上のご注意

- 据付工事は、販売店様または専門工事店様が、実施してください。
- 製品は、必ず付属の本体固定金具、ネジ、ワイヤーを用いてカウンターに固定してください。(転倒して、感電やけがをするおそれがあります。)
- ドレンプレート(部材)を取付けてください。ドレンプレート(部材)を外した状態で試運転を行い、シンクからの水滴飛散がない場合はドレンプレートカバー(部材)をご利用ください。
- 漏電し断器の取付けが必要です。
- 製品設置可能なカウンターは人工大理石、メラミンポストフォーム、ムク材、エポキシです。(但し、設置面に凹凸や傷がある場合、またはカウンターが弱い場合は設置できません。)
- 天然石(天然大理石、御影石等)、陶器、ステンレス、ガラス素材、タイル、コンクリートのカウンターには設置しないでください。
- 次のような場所には設置しないでください。
  - ・0℃未満になる場所
  - ・40℃以上になる場所
  - ・塩害地域
  - ・温泉施設
  - ・ほこりの多い場所
  - ・日光、強い光、スポット照明、殺菌灯が当たる場所(センサーが誤動作するおそれがあります)
  - ・腐食性、中性、還元性ガスのある場所(機械の寿命が短くなったり、故障の原因となります)
  - ・厨房(油吸込みによる発火のおそれがあります)
  - ・食材、食器等の近く(水滴がかかるおそれがあります)
  - ・結露する場所
  - ・家庭\*
  - ・屋外
- 次のような位置には設置しないでください。
  - ・シンク手前側に設置した場合や、洗面カウンターへの移動動線内に設置した場合、手洗い時の腕などがセンサー検知範囲内に入り、動作する可能性があります。
- 設置可能なカウンター厚さは40mm以下、シンク高さは20mm以下です。

\*<家庭用洗面台への設置について>  
●手洗いのみに使用する洗面台への設置は可能です。下の用途で使用される洗面台への設置は、けがや製品の故障につながるおそれがあるため、設置できません。  
・洗濯をする洗面台(腕や頭部を検知して動作するおそれがあります。)  
・湯気が発生する洗面台(湯気を検知して動作するおそれがあります。)  
・シンクに水を溜めたり、シンクの上でバケツなどに水を溜めて使用する洗面台(水はねするおそれがあります。)

## ■使用上のご注意

- 製品正面に向けて手を入れてご使用されますと、カウンターへの水はねを低減できます。
- 製品や電源コードを押ししたり引っ張ったりして、力を加えないでください。
- 製品に湯気をあてないでください。(誤動作する場合があります。)  
湯気があたる場合は電源スイッチを「切」にしてください。
- シンクに水や湯を溜める場合は、電源スイッチを「切」にしてください。  
(誤検知や誤動作して、水はねするおそれがあります。)
- 製品及び電源コードに薬品を掛けしないでください。薬品が付着すると、変色や割れが生じ、誤動作、発火するおそれがあります。
- 製品取付け面のカウンターに薬品を置いたり、こぼしたりしないでください。薬品が吸気され故障したり、本体底面のパッキングが傷つき、防水できないおそれがあります。
- 手に薬品等がついたまま使用しないでください。
- 水を製品内部に吸込んだ場合には、吸音材が吸湿し菌が繁殖する可能性がありますので、エアフィルター及び吸気口に水を付着させないでください。
- 使用環境や使用条件により、製品や電源コードが変色する場合があります。
- 製品や電源コードに熱湯を掛けたり、火(タバコ、マッチ等)を近づけたり、重い物や硬い物、刃物等の鋭利な物を落とさないでください。



## ■製品のお手入れ

- お手入れの際は、必ず電源を切り、電源プラグを抜いて手袋を着用してください。
- 製品外装、エアフィルターの清掃は1週間に1回程度が目安です。電源コードの清掃は毎日行ってください(カウンター上配線の場合)。
- エアフィルターの清掃は、軽く手でたたくか、エアフィルターを傷めないように柔らかいハブラシ等でほこりを取り除いてください。水をかけないでください。
- 誤動作防止のため、センサー部分の汚れを拭き取ってください。
- 製品や電源コードの汚れは柔らかい布で水拭き後、乾拭きしてください。汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を浸した布を固く絞って汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭いてください。シンナー、アルコール、ベンジン等溶剤、酸性、アルカリ性、塩素系の洗剤、カビ取り洗剤、柑橘系等の植物系洗剤、除光液、ナイロンたわし、研磨剤は使用しないでください。  
(表面が傷ついたり、変色したり、穴があいたりするおそれがあります。)
- 上面のシール面は強くこすらないでください。

第3角図法	作成日付	2016-12-02	形名	三菱ハンドドライヤー ジェットタオル・プチ
	検認	深野		JT-PC105B2-W
三菱電機株式会社 中津川製作所			整理番号	NL115017A 2/2